

# 疲労ストレス計

## MF100

心拍のゆらぎが  
疲れを可視化する



※本製品は、医療機器ではありません

# 簡単・高精度 ムラタの疲労ストレス計

現代はストレス社会と言われており、企業においてはストレスチェック制度の義務化や健康経営などの取り組みが注目されています。

疲労ストレス計はバイタルデータによる自律神経数値化とビックデータの分析により、自律神経のバランスと偏差値を示し、客観的な評価が難しかった「疲労・ストレス度」を可視化します。

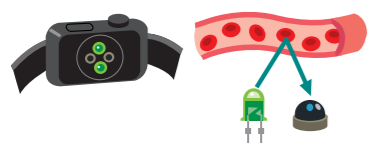
また、測定したデータはモバイル端末で表示し結果を確認することができます。



## 心拍変動を高精度に測定

電気・光学の2方式で拍動を測定できる当社の「心拍・脈拍センサ」を実装しています。高い精度で心拍間隔のゆらぎを測定し、自律神経のはたらきを分析します。

光学式



電気式



## 医学的背景のあるアルゴリズム

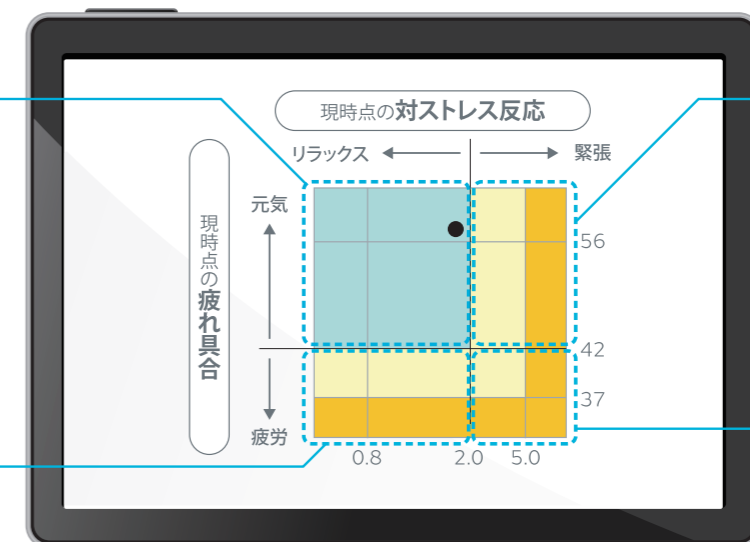
解析結果をモバイル端末へ表示

正常▶

安静状態で副交感神経も働き機能も高い良い状態！

眠い・だるい▶

疲れていて気力も失い休みたい状態



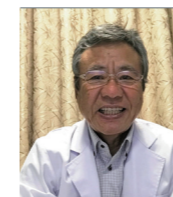
◀やる気

安静状態で気が張っているが働き機能も高いお仕事モード！

◀疲労困憊

ダメージが蓄積し続け疲労が慢性化した状態

監修



倉恒 弘彦先生 (医学博士) プロフィール

・大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 招へい教授  
・大阪公立大学医学部 疲労クリニカルセンター 客員教授  
・大阪公立大学医学部附属病院において疲労外来を担当  
・平成21～23年度厚生労働科学研究障害者対策総合事業 (精神の障害/神経・筋疾患分野)  
自律神経機能異常を伴い慢性的な疲労を訴える患者に対する客観的な疲労診断法の確立と慢性疲労診断指針作成研究班の代表研究者



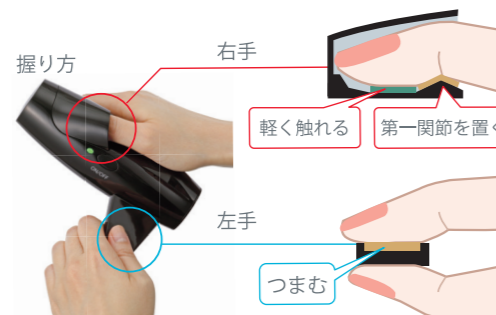
## 非侵襲で簡便な測定

電池で駆動し無線通信を搭載したポータブルな疲労ストレス計は、両指がセンサに触れるだけで簡単に測定できます。

1 楽な姿勢で椅子に座る

2 下図のように、疲労ストレス計を両手で握る

3 目を閉じてリラックス



指のお腹で強く押さえ過ぎたり、あるいは浮いたりするとうまく測定できない場合があります。



わずかな時間で測定

## おすすめの用途



健康経営に取り組む企業の社員健康モニタリング



トラック・バス・タクシードライバーなどの疲労・ストレス度チェック



調剤薬局やスポーツクラブでの健康支援活動



製薬・健康食品・リラクゼーション関連企業での製品やサービスの評価

## データの解析方法

測定したデータは、インターネットを経由しクラウドサーバで解析。  
モバイル端末にダウンロードした専用アプリへ結果を表示します。  
※クラウドサーバ及びアプリは、株式会社疲労科学研究所のサービスです。

疲労ストレス測定サービスについては下記をご覧ください。

<http://www.fatigue.co.jp/siryou.htm>

## 製品構成

本体 (MF100) ・ 取り扱い説明書 ・ 単三乾電池

ご用意頂くもの ・ モバイル端末  
・ Wi-Fi (インターネット環境)

アプリ関連 ・ 本サービスをご使用いただくには、アプリ (無料) を  
モバイル端末にダウンロードしてください。  
・ アプリを利用するには、有料ライセンスが必要となります。  
(ライセンスNoは、メール及び書面にてご連絡致します)

※アプリのダウンロードと測定結果の詳細に関しては、株式会社疲労科学研究所サイトの  
「疲労科学研究所バージョン」をご覧ください。  
株式会社疲労科学研究所サイト: <http://www.fatigue.co.jp/qa.htm>

## 製品仕様

形式	MF100
電源	DC3V (単3乾電池2本)
通信方法	Bluetooth® 4.1
使用環境	温度10～40℃ 湿度30～85%RH (結露なきこと)
保管環境	温度5～40℃ 湿度5～85%RH (結露なきこと)



寸法	長さ152×幅100×厚さ67mm
重量	約110g (電池含まず)
付属品	単3アルカリ乾電池2本 (動作確認用)

本製品は医療機器ではありません。  
当カタログの記載内容は2022年10月現在のものです。  
記載内容について、改良のため予告なく変更することや供給を停止することがございますので、  
ご注文に際してはご確認ください。  
Bluetoothは、Bluetooth SIG Inc.の商標です。  
Google Play、Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。



## 株式会社 村田製作所

### 医療機器販売部

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目3-8

<https://medical.murata.com/>

詳細については、医療・ヘルスケア機器ホームページ内の「疲労ストレス計」製品ページをご覧ください。

<https://go.murata.com/fatigue>

本書に掲載の内容は2022年10月1日時点の情報です。



お問い合わせ先